

平成19年7月26日

社団法人新潟県観光協会
会長 高橋 正 様

中越沖地震に関する緊急要望

〔風評被害対策について〕

自由民主党新潟県支部連合会
幹事長 石井 修
総務会長 三林 碩郎
政務調査会長 小野 峯生

7月16日に発生したこのたびの中越沖地震により、多くの死傷者や家屋倒壊などの被害が発生しておりますが、関係機関の迅速な対応により、復旧・復興に向けた支援が着実になされている状況にあります。

しかしながら、柏崎刈羽原子力発電所における数多くのトラブルの発生に伴う風評被害が蔓延し、海水浴シーズン中の海岸沿岸部の観光地をはじめ、全県においてキャンセルが相次いでおり、また、地元漁協にも「放射能漏れにより新潟の魚が危ない」との風評被害に対する不安が広がっております。

つきましては、本県にとって観光産業は重要な産業であり、夏の観光シーズンの最中であることから、風評被害対策として下記の事項について特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 風評被害の防止対策として、旅行業者に対して安全であることを周知徹底すること。
- 2 首都圏等において行政・運輸・観光業関連の業界が一体となり誘客に関する取組を図ること
- 3 被災地の観光協会の理解と要望もあることから、被災地復興支援の意味からも、遠慮することなく観光イベント等の開催を図ること。